

Financial crisis, exchange rate and stock market integration

九州産業大学 吉田 裕司

アメリカの住宅市場に端を発した金融危機は、世界中の証券市場や外国為替市場に大規模な修正をもたらした。この論文では、金融危機が証券市場と外国為替市場の連結度を与えた影響を検証する。第一に、二変量 smooth-transition correlation (STC) GARCH モデルを用いて日米証券市場間のイノベーションの相関にシフトがあったかを検定する。STC-GARCH モデルによると、2001年6月と2008年6月にイノベーションの相関にシフトが生じている。第二に、三変量 GARCH モデルを用いて、日本の株価指数・アメリカの株価指数・円ドルレート間のイノベーションの相関を検証したが、為替レートと株価指数のイノベーション間には非常に弱い相関関係しか存在しない。

Keywords: Exchange rate; Financial crisis; Japan and US; Smooth transition; Stock market integration.

JEL classification codes: F31; F36; G15.